

http://www.minamih.net/



14・3・2 (日)
南NEWS NO83

第20回 きさらぎ杯 東京都少女サッカー



期日 平成26年2月22日(土)、23日(日)
会場 駒沢オリンピック公園補助競技場
主催 公益財団法人 東京都サッカー協会
主管 東京都女子サッカー連盟



左のGK飯島さんは
市民体育祭優勝の優秀
選手賞を受賞

右のDF小澤さんは
2013年度少女東京
都大会ベスト8優秀選
手賞を受賞

おめでとう！



Eブロック予選

予選Aグループ 1月11日 相模中央グラウンド、(予備日 1月12日長峰小)

チーム名	稲城	町田相原	SEISEKI	BLUE	勝ち点	得失点	総得点	順位
AS稲城		09-0	09-0	07-0	9	25	25	1
町田相原FC	0-9		07-0	04-0	0	-20	0	4
FC SEISEKI	0-9	07-0		02-0	6	0	9	2
南大沢フットボールクラブ BLUE	0-7	04-0	00-2		3	-5	4	3

予選Bグループ 1月11日 増原小、(予備日 1月13日南大沢小)

チーム名	南大沢	鶴牧	なかの	櫻	勝ち点	得失点	総得点	順位
南大沢フットボールクラブ		02-1	02-0	00-0	7	3	4	1
鶴牧レジーナ	1-2		03-2	00-0	4	0	4	2
なかのサッカークラブ	0-2	2-3		00-0	1	-3	2	4
樟スपोर्टクラブ女子サッカー部 (U12)	0-0	00-0	00-0		3	0	0	3

予選Cグループ 1月18日 豊ヶ丘小

チーム名	多摩	MY	トヨニ	勝ち点	得失点	総得点	順位
多摩サッカークラブ		01-0	00-0	4	1	1	2
MYFC	0-1		00-5	0	-6	0	3
トヨニユナイテッドサッカークラブ アリエッタ	0-0	05-0		4	5	5	1

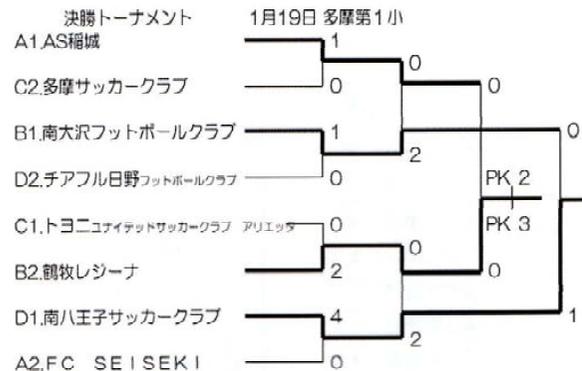
予選Dグループ 12月21日 小山田南小

チーム名	南八王子	町田忠生	日野	勝ち点	得失点	総得点	順位
南八王子サッカークラブ		09-0	05-1	6	13	14	1
町田フェアリーJSS生ガールズ	0-9		01-1	1	-9	1	3
チアフル日野フットボールクラブ	1-5	01-1		1	-4	2	2

※Eブロック決勝トーナメントは次ページに掲載

ブロック予選結果

きさらぎ杯東京都少女大会



☆優 勝：南八王子サッカークラブ
☆準優勝：南大沢フットボールクラブ
☆第3位：鶴牧レジーナ
☆第4位：AS稲城

5年生葉山招待 3月1日 @南郷上ノ山公園 G

〇めあて：ルックアラウンド、コーチング、サイド攻撃、フォアチェック。

第一試合 対戦相手 川崎ウィングスFC 前半0-2 0-2 負け
第二試合 対戦相手 葉山JGK 前半0-1 1-1 引き分け 得点者：小澤君
第三試合 対戦相手 長野昭和FC 前半0-0 2-0 勝ち 得点者：小澤君、荒引君

大雪の影響で1ヶ月ぶりの実戦となりました。選手達の「めあて」の他にコーチからは、失敗を恐れず、ただ蹴るのではなく、アイデアをもってそれを実行する事、タメをしっかり作って攻撃する事にチャレンジするよう促しました。

初戦はとにかくハイボールへの対応が不味く、ことごとく相手に触られました。高さのある相手CB 55番一人にCKからの2失点と、最後方で足をのばされ攻撃を阻まれるパターンで無得点にされました。

2試合目になると試合感覚も戻り前川君のシュートがこぼれたところを小澤君が押し込み同点となりました。失点シーンはチャレンジアンドカバーの呼吸が合わず2枚一緒に抜かれての失点でした。

3試合目は落ち着いた試合運びで無失点に抑え後半にこぼれ球を小澤君が押し込み、荒引君が相手GKをカットして得点しました。

久しぶりの実戦で初戦は、何人か非常に動きが悪かったです。雪の影響で南の練習が1ヶ月できませんでしたが、その間もしっかりと自分で練習していた選手とそうでない選手の差が出ていました。コーチングは良くなっていますが、まだ全く声が出ない選手もいます。次は少しでも挑戦しよう。

周りを観ている選手が少し増えてきました。観えて来た選手はもっとアイデアを持ってそれを実行しよう。サイド攻撃の意識は感じられましたがボールが来た方向への展開ばかりではなく逆サイドも見てみよう。フォアチェックがしっかり出来ていればバックに余裕ができ、失点は最小限になりますね。次回は前線で奪い切るところまでチャレンジしてみよう。



1勝1負1分けでしたが、この日はタメが良くできていました。ただ蹴って前へでは無く、しっかりキープしてから周りの動きを観て、攻撃をつなげたり、サイドから仕掛けて突破し、クロスを上げたり、ワンツー、オーバーラップなど多彩な攻撃にチャレンジできました。ただ蹴ってしまう選手も見受けられましたがこの日の大きな収穫です。

すぐに修正すべき大きな課題は2つ、ハイボールへの対応とシュートの精度です。どの試合もシュート数では相手を圧倒していましたが全てGK正面か枠外でした。放ったシュートの1/5でも入っていれば楽に勝てたでしょう。直近の課題を一つ一つクリアして行くとともに、もっと個々のレベルを上げて全日本に臨めるようGAMB Aろう。

by 清水コーチ

